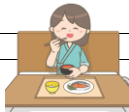
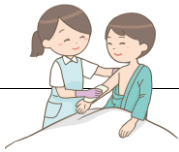


大腿骨近位部骨折の手術を受ける患者さんへ



患者名	様		担当医		担当看護師									
経過	入院日	手術前日	手術当日（手術前）	手術当日（手術後）	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目	術後6～14日目				
日付	/	/	/		/	/	/	/	/	/ ～ /				
達成目標	・ 手術の必要性が理解でき手術を受け入れることができる ・ 不安の軽減ができ、手術にのぞむことができる		・ 体温、脈、血圧が安定する		・ 痛みをコントロールできる ・ 合併症（血栓・麻痺）を予防できる ・ ベッド上生活による筋力低下が予防できる ・ 便秘を予防できる ・ 痛みの程度をスタッフと共有できる					・ 退院に向けて準備ができる ・ 入院前の状態に近づく				
012345678910 痛みが全くない 想像できる最高の痛み														
治療処置	・ 必要に応じ、骨折した側の足をけん引します ・ 血栓予防のために弾性ストッキングを履きます	・ 手術をする足にマジックで印を付けます	・ 手術用の寝巻に着替えます	・ 酸素マスクをつけます ・ 心電図をつけます ・ 足の血流を促すため空気圧の器械で足を圧迫します	～ 合併症予防のために ～ 【 1. 血栓 】 からだの血管の中でできた血の塊のことを血栓といいます。血栓が血流によって大きな血管を詰まらせることがあり、肺の血管が詰まると息が苦しくなることがあります。手術後はベッド上で過ごす時間が長いので、足の血流が悪くなり血栓ができやすいといわれています。そのため、弾性ストッキングを履き、フットポンプを付け、ベッド上でのリハビリに励みましょう。血を塊にくくするために水をたくさん飲みましょう。肺の血流を促すため、深呼吸をしましょう。 【 2. 麻痺 】 足の向きや置き場が悪かったり、枕による固定を強くしすぎたりすることで神経が圧迫され、足の親指と人差し指の間が痺れる、膝の外側に痛みを感じる、足の指を反らすことができない、などの麻痺症状が出る場合があります。					・ 術後10～14日を目標に創のテープをはがします				
食事	・ 普通食です	・ 別紙で説明します								・ 朝食から普通食を再開します				
薬剤	・ 薬剤師が普段飲んでいるお薬を確認します	・ 定期的に飲んでいる薬をお預かりします	・ 飲むように指示があった薬だけを飲みます	・ 持続点滴を行います ・ 抗生物質の点滴を行います ・ 痛み止め（坐薬、点滴、注射、飲み薬）を追加して臨時に使うことができます 看護師におたずねください						・ 抗生物質の点滴を行います				
検査					・ 採血があります					・ 週に1～2度、採血・レントゲンがあります				
安静リハビリ	・ ベッド上安静です ベッドは痛みに応じて起こすことができます			・ ベッド上安静のため歩行できません ・ 足首を動かす、足の指をグー、パーするなどの動きで静脈血栓症の予防になります	・ ベッド上でのリハビリを開始します ・ 状態に合わせて、車いすでリハビリ室に行き立ち上がり歩く練習をします									
トイレ	・ 特に制限はありません			・ 尿の管が手術中に入ります	・ 医師から歩行の許可が出たら尿の管を抜きます (尿の管を抜いた後、数時間あるいは数日経って残尿感や尿が出づらいことがあれば看護師に知らせてください)									
清潔	・ 看護師が体を拭きます ・ 洗面用の蒸しタオルを朝、夕お渡しします	・ シャワーに入ります (看護師が手伝います) ・ 洗面用の蒸しタオルを朝、夕お渡しします	・ 洗面用の蒸しタオルを朝、夕お渡しします		・ 看護師が体を拭きます ・ 洗面用の蒸しタオルを朝、夕お渡しします ・ 手術用の寝巻から動きやすい服に着替えます	・ 看護師が体を拭きます ・ 洗面用の蒸しタオルを朝、夕お渡しします (自分で洗面台に行けるようになるまで)		・ 創を覆ってシャワーに入ります (初回は看護師が付き添います) ・ 洗面用の蒸しタオルを朝、夕お渡しします (自分で洗面台に行けるようになるまで)		・ 洗面用の蒸しタオルを朝、夕お渡しします (自分で洗面台に行けるようになるまで)				
説明指導	・ 看護師が入院、手術準備、術後の注意点について説明します 	・ 担当医、麻酔医が手術、麻酔について説明します 説明の日程は変更になることがあります ・ 手術、麻酔に関する同意書をお渡しします ・ 署名後の書類は看護師へお渡しください	・ 手術中、ご家族に貴重品の管理をお願いします ・ 手術待合室は本館3階にあります	・ 医師が術後の説明をします						・ 医師、看護師、薬剤師が退院後の生活やお薬に関する説明をします				

※ この予定表はあくまでもおおよその目安です。個々の身体能力、体調等により手術後の経過は様々です。この表より達成が遅れると治りが悪いということはありません。

※ ご不明な点はお気軽にスタッフにおたずねください。